

地域密着型金融に関する取組み状況

(平成 21 年 4 月 ~ 平成 22 年 3 月)

平成 22 年 6 月

西中国信用金庫

当金庫は、「地域社会発展への貢献」を経営理念としており、また協同組織金融機関としての役割を果たすべく平成 17 年 4 月より継続して地域密着型金融の推進を図り、中小企業の支援と地域経済の活性化に積極的に取り組んでいます。

今般、平成 21 年度に取り組みました地域密着型金融の進捗状況を取りまとめましたので、お知らせいたします。

今後も、地域密着金融を推進する担い手として、お取引先の事業再生や経営改善支援の強化、中小企業金融の円滑化等への取組みを積極的に推進するとともに、地域経済の活性化に寄与し、地域の再生・繁栄に貢献してまいります。

記

平成 21 年度地域密着型金融推進計画の進捗状況

1. ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援の強化
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

以上

1. ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援の強化

① 創業 新事業支援

取組み内容
創業 新事業に伴う資金面での支援に対応するため、お客さまに関する情報の収集および情報の蓄積に努め、充実した金融サービスの提供を行いました。
成果 実績
創業に伴う支援策として、山口県起業化支援資金、下関市起業資金および島根県創業者支援資金の制度融資を利用し、8 先へ 35 百万円の支援を行いました。
実 績】
・山口県起業化支援資金 3 件 5 百万円
・下関市起業資金 3 件 25 百万円
・島根県創業者支援資金 2 件 4 百万円
合計 8 件 35 百万円
評価および今後の課題
創業への支援につきましては、每期着実に新規実績を計上しており、創業支援へ対する取組みについて一定の成果が上がっているものと評価しております。
今後もお取引先の支援強化を継続、拡大していくために、お客さまのニーズの発掘と、きめ細かな情報収集に努め、更に充実した金融サービスのご提供に努めてまいります。

② 経営改善支援

取組み内容
融資管理部内に企業支援の専属部門として、経営相談グループ(支店長経験を含む 4 名で構成)を設置し、対象先企業 44 社に対して経営改善に向けた支援業務を実施しました。
成果 実績
経営改善支援業務の結果、対象先企業のうち 4 先がランクアップしました。
評価および今後の課題
対象先企業の経営改善状況のチェックおよび経営改善計画書の作成サポート等の経営改善支援の結果、4 先がランクアップとなり、成果が上がっているものと評価しております。
今後も山口県中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携を図るとともに、専担者における各種研修等への積極参加により専門知識の習得と更なるスキルアップを図ってまいります。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

① 不動産担保 個人保証に過度に依存しない融資への取組み

取組み内容	
<p>担保 個人保証に過度に依存せず、スコアリングモデルを利用した簡易かつ迅速な資金需要への対応および取引先の事業価値を見極める融資手法の徹底を主眼として、下記融資商品の推進を図りました。</p>	
取扱商品】	
<p>『にしん事業者スピードローン』、『ワンランクアップ事業者スピードローン』 『にしんビジネスローン 活力 (株)ライブ保証付)』 『にしんビジネス 100・パート3』(平成 22 年 1 月 4 日から平成 22 年 3 月 31 日までの期間限定商品)</p>	
成果 実績	
実 績】	
・『にしん事業者スピードローン』	3 件 6 百万円
・『にしんビジネス 100 パート3』	166 件 2,167 百万円
評価および今後の課題	
<p>『にしん事業者スピードローン』、『ワンランクアップ事業者スピードローン』、『にしんビジネスローン 活力』、『にしんビジネス 100・パート3』は、資金需要の低迷もあり前年対比で取扱実績は減少していますが、每期着実に新規実績を計上しており、定性情報を活かし、事業者等の資金需要への対応が図れたものと評価しております。</p> <p>今後も、お客さまのニーズの発掘と情報収集に努め、不動産担保 個人保証に過度に依存しない融資および事業価値を見極める融資手法を継続的に推進してまいります。</p>	

② 『目利き機能』の発揮に向けた取組み

取組み内容			
<p>若手職員を中心としたキャリア形成の一環として、毎年初に研修計画を立案しており、『目利き力』の養成を目的とした下記講座への派遣を実施しました。</p> <p>中国地区信用金庫協会主催 企業再生支援講座、目利き研修講座 山口県信用金庫協会 融資審査能力養成講座、渉外担当者訓練講座</p>			
成果 実績			
企業再生支援講座	受講者 5名	目利き研修講座	受講者 7名
融資審査能力養成講座	受講者 8名	渉外担当者訓練講座	受講者 5名
評価および今後の課題			
<p>研修派遣職員は、研修終了後に研修報告および受講報告会を実施しており、『目利き力』の重要性の認識と知識の習得により、『目利き機能』発揮に向けての成果が上がっていると評価しております。</p> <p>今後も継続して『目利き力』の養成を推進し、職員全体のレベルアップを図ってまいります。</p>			

3.地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

(1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的 一体的な 面的再生への取組み

コミュニティー・ビジネスを行うNPO法人への支援

取組み内容
医療・福祉をはじめ環境および社会生活等の様々な分野においてNPO法人の活動が注目され、地域貢献への期待が高まっています。当金庫も地域全体の活性化を図るため、同法人に対して資金面での支援を推進しています。
成果・実績
現在、当金庫のNPO法人に対する与信先の全てが介護支援事業(居宅介護支援事業、通所介護事業)を営んでおり、今後も積極的な支援を推進してまいります。 【実績】1件 6百万円
評価および今後の課題
コミュニティー・ビジネスに対する融資実績は、平成22年3月末現在で与信先が4先、残高が90百万円であり、資金面での支援は図られていると評価しています。今後も新規事業者および既存のお取引先の業容拡大に関する情報収集も含め、事業計画の実現の可能性について、詳細な検証を行ってまいります。

利用者満足度向上に向けた「お客さまアンケート」の実施

取組み内容
利用者満足度を重視した経営体制を確立する観点から、お客さまの意見や要望を把握し、これに適切に対応することを目的として「お客さまアンケート」を実施しました。 【調査対象】全62店舗3,821名のお客さまを対象に実施 【調査期間】平成21年11月2日(月)から平成21年11月13日(金)までの9日間 【調査方法】「来店されたお客さまに協力を依頼する方式」と、「得意先係がお客さまを訪問した際に協力を依頼する方式」に分けて実施 【調査内容】(下記10項目について調査を実施) 店舗全体の雰囲気、職員の挨拶、窓口係の対応、来店時の待ち時間、商品・リスク等の説明、渉外担当者訪問時の印象、渉外担当者の約束・時間の厳守、相談・質問に対する対応、ATMの利用時間、当金庫に期待すること
成果・実績
各営業店が「笑顔の挨拶運動」の継続的な実施や、アンケート調査結果を踏まえた改善策等を実施し、9割以上のお客さまから支持を頂きました。
評価および今後の課題
前回のアンケート調査結果を踏まえた各営業店の取組みを実施した結果、9割以上のお客さまから支持を頂いていることから、アンケート調査実施によりお客さま満足度の向上が図られていると評価しております。またその他の要望につきましては、お客さま満足度向上を基本として検討していく予定としております。

